



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2018

3

Bulletin
2018.3.1発行
第32巻第9号通巻387号

主
題

国際会長 ともに、光の中を歩もう “Let Us Walk in the Light - Together”
アジア会長 ワイズ運動を尊重しよう “Respect Y's Movement”
西日本区理事 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
“Healthy mind & healthy body make healthy club”
京都部部长 All Hands on Deck!

聖
句

その人が罪を犯したのであれば、主が赦してくださいませ。
だから、主にいやしていただくために、罪を告白し合い、互いのために祈りなさい。
ヤコブの手紙 4章15節～16節



『 思いを伝える事前指示書 』

榎木 徳子

2月第2例会は、ゲストスピーカーに、佛教大学看護学科・濱吉美穂准教授をお迎えして「思いを伝える事前指示書」をテーマに御講演いただきました。

事前指示書は、最期を迎える時に自分はどうしたいか、医療や介護の場で求められる判断について、あらかじめ家族と話し合い、記入しておくものです。この事前指示書があるときとないときでどう違うのか。あるときは、①自分で判断する力がなくなったとしても、自分が希望していた治療や介護の方向性や思いに沿って、家族や医療者が判断するための重要な情報となる。②意識が低下した状態になったとしても、自分らしく生を全うするために考えてもらう「道しるべ」になる。③自分らしく最期まで「自分の価値観」を大切にもらいながら過ごすことができる。一方、ないときは、①もしも自分で判断する力がなくなった時、自分がどんな治療や介護を望んでいたのか、周りの家族や医療者が全て憶測で考えることになる。②家族や医療・介護の関係者が、治療や介護の大切な判断をする時に、「本人だったら、どんな選択をするのだろうか?」と迷ってしまう。

さて、とはいっても、家族でしっかり話し合いをしている人はわずかですが、いろいろな病気にかかったメンバーは切実で、「その時」に、できることはすべてやってほしい(これを医療現場ではフルコードといいます)、1秒でも長生きしたいという人もいれば、家族に迷惑をかけたくないの、不要な処置はしてほしくないという人も。どれが正しいというものではなく、元気な時に考えて話し合っておくことが大事なのです。

弁護士の安部先生からは、死後に生前の生き方や人間関係があらわれる(先生の場合は紛争)というお話がありました。身につまされます。

自分が意思表示をできなくなった時のために、代理意思決定者を決めておく必要があります。男性の場合は妻にすることが多いですが、女性の場合は娘や友人にすることが多いという濱吉先生のお話には皆大笑い。

濱吉先生は、4月に事前指示の勉強に行かれるとの事。イギリスでは、デスクカフェ(死について語り合うカフェ)や死を語りながらマラソンをしたりという取組があるそうです。日本とは死生観が違いかもかもしれませんが、多死社会を迎える日本も無関心ではられません。

ワイズメンは真面目に生きている方(そうでない人もいるかもしれませんが)が多いと思います。これからも継続して取り組んでいきたいと思えます。

会長主題

“私たち”意識を大切に

会長 宇高 史昭
副会長 飯尾 豊
田中 邦昭
書記 小野 敏明
会計 森 伸二郎
林外会長 宇高真知子

強調月間

EF・JWF

3月 例会案内

7日(水) 通常例会

京都YMCAが、この春に開設する保育園の神戸洋子園長先生のお話をお聞きします。

20日(火) 訪問例会

ウエルクラブの例会に参加します。例会場が京都平安ホテルです。で、お間違えの無いようにしてください。

例会出席

2月第一例会	12名
2月第二例会	12名
在籍者数	17名
メンバー	0名
出席率	94.1%

BFポイント

切手	pt
現金	0円
累計	24,000円

ファンド

タンカン	18,000円
------	---------

累計	410,270円
----	----------

ニコニコ

2月第一例会	0円
2月第二例会	6,000円
累計	50,000円

2月第一例会 TOF

2018/2/7
田中 邦昭

YMCAブランディング説明会に藤尾主事と京都YMCA活動委員会より河合久美子様と桂厚子様をお迎えして開会されました。最初に藤尾主事から昨年10月からのYMCAのブランディングの取り組み準備の経過説明があり、その後映像を使用して河合様よりブランディングテーマ「みつかる つながる よくなってゆく」に沿って説明がありました。YMCAは英語教育・ボランティア等多岐に亘る活動を行ってまいりましたが、過去に様々なマークが使用され統一したものが有りませんでした。そこで今回新しく上記のテーマとロゴが制定されました。歴史は1884年6月6日にジョージ・ウィリアムス他9人の青年によりロンドンで設立されました。今や世界119カ国6000万人、国内プログラム会員14万人を数える組織となりました。新ブランドコンセプトは

ビジョン: 互いを認め合い、高め合う「ポジティブネット」のある豊かな社会を創る。

バリュー: したい何かが見つかり、誰かとつながる。私がよくなる、かけがえのない場所。

パーソナリティ: 心をひらき、わかち合う。前向きで、まわりを惹きつける魅力を持つ。

新ブランドロゴは 鳥が飛び立とうとする瞬間の姿を、アルファベットのYが想起される形に重ねあわせています。

右上の赤い逆三角形には、YMCA正章に記された「全人」の精神と、YMCAが約束するブランド価値「みつかる。つながる。よくなる。」の両方が込められています。曲線と赤い色によって、生命の息づかい(生命感)と、希望ある豊かな社会を実現して行こうというYMCAのポジティブな姿勢を示しています。

愛称”ポジティブY” 最後に桂様より御挨拶が有り有益な時間を終えました。



2月第二例会

2018/2/21
榎木 徳子

2月第2例会は、ゲストスピーカー、佛教大学看護学科、濱吉美穂准教授の講演でした。講演に先立ち、昨年12月に開催した「ののさん応援チャリティコンペ」収益金について、NPO法人「ののさん」代表の、安坂弁護士への贈呈が行われました。安坂先生から、ののさんが運営する子どもシェルター「はるの家」が立ち上がってからの5年間の活動状況の報告をしていただきました。家に帰ることができないことは、子どもたちにとってはつらいことですが、ののさんを安心できる場として、次のステップに進むことを願ってやみません。

濱吉先生の講演は「思いを伝える事前指示書」がテーマでした。このテーマに興味を持ち、メンバー12人の他に、岡西・飯尾両メネット、ウエスト桂ワイズ、洛中竹山ワイズも参加していただきました。

ご講演の内容は、巻頭記事として掲載していただきました。

CSチャリティーボーリング

2018/2/25
澤田 哲平

2月25日、しょうざんボウルにて、毎年恒例のチャリティーボーリングが行われました。ようやく寒さもひと段落し、ほんの少しですが、春の訪れを感じるようになりましたね。プリンスクラブからはメンバー・コメント合わせ総勢12名が参加。また三村ワイズ、膝の調子が悪くボーリングはドクターストップがかかっている廣井ワイズも足を引きづりながらも応援に駆けつけてくれました。

チャリティーボーリングのメインイベントである団体戦。西村ワイズ・岡西ワイズ・今西ワイズ、そして廣井ワイズのピンチヒッターとして飯尾ワイズが選抜メンバーに。団体戦は連勝中のプリンスクラブ、当然今年も優勝を目指していましたが、どうも選抜メンバーの調子があまり上がらず、今年は残念ながら優勝を逃してしまいました。ということでクラブでの受賞はありませんでしたが、個人賞では飯尾ワイズが、そしてわたくし澤田も150位ピッタリ賞をいただきました。総勢200名弱の参加で、150位というのはすごいもんです。

マイマイ雪あそびキャンプ

2018/2/17・18
森 伸二郎

今年も雪いっぱいの花脊山の家で、マイマイ雪あそびキャンプをすることが出来ました。花脊への峠道は、昨年ほど雪も無くてバスは順調に、昼前に花脊山の家に着。

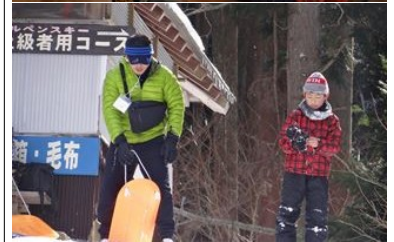
男組は小学生3人と中学生1人と高校生リーダーの5人。女組は小学生4人と中学生4人と高校生リーダーの9人。スタッフとしてプリンスから宇高会長と澤田CS委員長、そして飯尾、岡西、森が参加。殆どの子供たちが顔見知りの常連達たちなので、少ないスタッフでもスムーズに事が運びます。

昼食を済ませて早々にソリ遊び。そして3時から炊事棟へ移動して、二つのカマドに火を起し、アルミホイルにサツマイモを包んで火の中へ。90cmほどある竹ひごの先にマシュマロを刺して火にかざし焼きマシュマロを、熱くとろける寸前のマシュマロがとても美味なんです。そうこうしている間にホクホクの焼き芋も出来上がりました。焼きマシュマロと焼き芋は、マイマイの定番。お腹が膨れた後は、自由時間、グループで過ごします。

花脊山を家の夕食はバイキング。これがとってもグー～なんです。だから花脊山の家でキャンプをすることに。夕食後は、部屋へ戻ってゲーム。みんなを上手に楽しませるのは宇高会長お手の物。なんだか怪しげなじゃんけんゲームに乗せられてしまいました。そして星空観察と行きたいのですが、外は雪がちらつき星空が望めずに、室内で宇宙探訪のビデオを交えてのお話で、初日は終わりました。

翌日の午前中は、ず～っと、ソリ遊び。今西ワイズが2人のコメットを連れて参加。キャンプサイト一番奥へと登って行くと、ソリ遊びには絶好のスロープが。子供達もスタッフも我を忘れ、上から滑ってくる子に雪の塊を浴びせたり、全員ソリ遊びに興じました。

昼食後は、感想文タイム、記念撮影そして午後2時にバスは出発。3時半には出町柳に到着。全員ケガをすることもなく無事にお迎えの親子さんにお渡しすることが出来、子供達とは「またね！」と言って別れました。



ネパールチャリティーバザー

飯尾 豊

2月12日(月・祝)に京都YMCAで行われました。このチャリティーバザーはネパールで貧困、内戦などさまざまな事情を抱えた子供達が暮らすYMCA児童養護施設を支援する目的で行われてます。

物品バザー、アジア屋台、野菜販売、ネパールの民族衣装体験、ネパールカフェ、ネイルアート、マッサージ等が出店され11時開催時に入場者の列が出来る程好評でした。

ただ京都YMCAが耐震工事中なので地下のマナーホールと通路、駐輪場のみの開催で心配していましたが狭い中で何とか来場者も多く予想を超える売上でした。

我がプリンスクラブは恒例の水餃子を出店、宇高会長、田中副会長、岡西ワイズとで150食を作り2時には完売しました。今年は例年になく寒くて開店そうそうから順調な販売で3回も買いに来てくれるお客様もおられ、何年も続けていと美味しい事を良くご存じて継続は力なりを感じました。



第3回京都部評議会報告

田中 邦昭

2月18日(日)午前10時より京都YMCAマナーホールにて、第3回京都部評議会が開催されました。当日宇高会長はマイマイキャンプ出席のため代理で田中が出席しました。

- 1号議案 第2回評議会議事録に関する件
- 2号議案 次々期部長に関する件
京都ウェストクラブ島田博司ワイズを推薦・選任する
- 3号議案 次期役員に関する件
部長 川上孝司 書記 小林千春 福井正太
会計 安達雅直 事務局長 山本一博
主査 Yサ・ユース:松崎和彦 地域奉仕環境:吉岡幸次
EMC:山口雅也 国際交流:安平知史
メネット:岡西博司 PR委員長:東田吉未
- 4号議案 次期部会日程に関する件
9月9日(日)グランドプリンスホテル京都にて開催予定
- 5号議案 今期部会決算に関する件
- 6号議案 ワイズデー決算に関する件
- 7号議案 次期西日本区大会日程に関する件
主管 京都トゥービークラブ
日程を2019年6月22日・23日開催予定

以上全て賛成多数にて可決されました。

京都YMCA活動委員会委員長 船木ワイズよりYMC A維持会費についてメールにてお知らせしました内容にて発言があり、廣井直前部長からもYMCAとワイズメンとの普段からの付き合い方が重要であるとのコメントがありました。次回第4会評議会は6月17日(日)YMCAマナーホールにて開催予定です。

1. 三条本館耐震補強・施設改修工事進捗状況

三条本館の耐震補強工事、保育園設置工事の内、耐震補強工事は完了していますが、引き続き2階に開設する保育所の保育室、事務室などの内装工事がおこなわれています。2階の工事に関連して1階のロビーも工事範囲にありますが、3月下旬に完成します。

◆ワイズメンズクラブ宛ての書類等のトレーキャビネット

が、三条本館1階事務所に移動しました。

◆会館の出入口が一部変更しています。変更箇所は三条通側の会館壁面に掲示しています。

2. 第29回全国車いす駅伝競走大会

宝ヶ池国際会館前を出発、西京極競技場までの21.3Kmを5つの区間に分けて駅伝を行います。ワイズメンズクラブのボランティアが、各中継所及び西京極競技場での選手の介助を行います。

日時：3月11日(日)午前8時～午後2時(雨天決行)

場所：(集合)宝ヶ池グランドプリンスホテル1階ロビー

(解散)西京極競技場

主催：全国車いす駅伝競走大会実行委員会

3. 第5回The Y cup京都ミニバスケットボール大会

今年で5回目になるThe Y cup京都ミニバスケットボール大会を下記の日程で開催します。ぜひ応援にお越し下さい。

日時：3月17日(土)18日(日)

午前8時30分～午後5時まで

会場：京都市横大路運動公園体育館

4. 第15回京都YMCA発達障がい児理解セミナー

「子どもの“育ち”を共に喜ぶ環境づくり」

特性のある子どもたちが抱える生きにくさや課題について、市民の方々が理解を深め、子ども達が健やかに成長できる社会作りを考えるセミナーです。

日時：3月21日(水・祝)午前9時30分～午後12時30分

会場：京都YMCA三条本館マナホール

参加費：1,500円

内容：①基調講演 宮崎 義博 氏

「感覚統合の視点を取り入れて“育ち”を応援する」

②対談講演 宮崎 義博 氏&小谷 裕実 氏

「特別なニーズの子ども達の“育ち”を応援する

環境とは？」



サンライズの2月の例会は、年に一度のコースとの集いでした。

東京YMCAの山手学舎(寮)で舎生を交えてのナベ例会を行いました。

3種類の鍋を囲んでの話に花が咲き、夜遅くまで語り合いました。年に一度の集まりですが、長く続けて行きたいものです。



2月25日(土)東広島市鏡山公園で恒例の冬鳥観察会を開催しました。中国新聞に掲載した告知記事のお陰もあって過去最多の24名の参加がありました。

ワイズメンズクラブの活動に関する財満会長と谷本書記からの短い説明に続いて、野鳥と自然に親しむ会顧問の新明俊夫先生ご夫妻、同会長の飯田義彦先生ご夫妻に先導されて観察会が始まりました。講師の先生方の適切な説明に耳を傾けながら奥田大池の散策コースに沿って望遠鏡や双眼鏡を使って冬鳥を観察しました。好天に恵まれたので何と22種類の野鳥を観察することができたので、参加者一同大いに満足されたようです。

記念撮影の後、鏡山公園の傍にある和食レストランで講師の先生方と福山クラブから参加頂いた辛島清孝部長と小松邑司メン、広島クラブから参加頂いた今坂豊美・津江ご夫妻と藤川洋・眞澄ご夫妻を交えて昼食会を持ちました。

残念ながらこれまで参加された方々の入会には至っていませんが、今後も根気よくワイズの広報につながる活動を続けて行きたいと思えます。

2月度 役員会報告

報告事項

- YMCA卒業リーダー祝会 3月11日
- 夜桜フェスタは、チケット販売で協力する
- 国際大会 韓国麗水で開催 4/30迄早割
- 西日本区大会 6月9・10日 神戸にて
- 東日本区大会 6月2・3日 沼津にて
- 4月第二例会は、京都YMCAにてフィットネス例会開催の予定

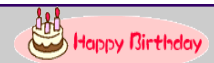
承認された事項

- DBC例会登録費 ネット・ゲスト3000円
- サバエキャンプ場アクト委員に、岡西博司・三村良行ワイズを選任する

3月 スケジュール

- 7日(水) 第一例会
19:00 グランドプリンスホテル
- 10日(土)11日(日)
13:00 次期会長・主査研修会
- 11日(日) 卒業リーダー祝い会
13:00 京都YMCAマナホール
- 20日(日) 第二例会 ウェル訪問例会
17:00 京都平安ホテル
- 28日(水) 役員会
19:30 京都YMCA
- 31日(土) DBC3クラブ交流例会
18:00 廣井ワイズ宅
- 1日(日) DBC3クラブ交流会
修学院離宮など

3月



- 9日 西村 博
- 16日 三村 良行

編集後記

桜の蕾も少し膨らんできました。春はすぐそこに来ているようです。年度末で何かと気忙しい今日この頃ですが、こんな時こそゆっくりと落ち着いてゆきましょう。月末、おいしいお酒が飲めますように・・・